

今号は12月定例会のあらましをお知らせします

令和2年12月定例会は、11月26日(木)から12月15日(火)までの20日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から提出された諮問2件、議案25件を審議しました。

編集：和光市議会 議会運営委員会 ☎048-424-9108(直通)



和光市のこんなことが決まりました 12月定例会の主な議案

創造性を育む教育のため 生徒1人1台のタブレットパソコンを整備します

■議案第83号 中学校生徒・教師用タブレット端末購入の契約の締結について【原案可決】

【目的】

文部科学省の提唱する「児童生徒向けの一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させる構想(GIGAスクール構想)」の実現に向け、創造性を育む教育ICT環境の整備をするものです。

地域の実情に即した持続可能な公共交通サービスを検討する 和光市地域公共交通会議を設置します

■議案第86号 和光市地域公共交通会議条例を定めることについて【原案可決】

【目的】

市では、地域の実情に即した持続可能な公共交通サービスを検討するための和光市地域公共交通会議を設置します。この会議は交通事業者や行政関係者、住民、有識者など多様な視点で地域の公共交通に係る検討を行い、地域公共交通計画(市内公共交通のマスタープラン)を策定するものです。

和光市エリアマネジメント推進条例を継続して 審査することにしました

■議案第88号 和光市エリアマネジメント推進条例【継続審査※】

【理由】

今後のまちづくりの大きな柱の一つともなる条例のため、パブリック・コメント実施後に内容が大きく変更されていることについて、市民に説明が必要だと考えています。また、エリアマネジメントのあり方、施行日等についてさらなる慎重な審査が必要であるため継続して審査していきます。

定期巡回サービスにおける情報共有システムの導入事業に係る損害賠償請求事件の訴えの提起については継続して審査することにしました

■議案第106号 訴えの提起について【継続審査※】

【理由】

時間をかけて審議しましたが、まだ結論を出すには至らないため継続して審査していきます。

【事件の内容】

平成26年夏頃、当時、保健福祉部長であった元職員は、部下に対し、介護や看護の定期巡回サービス情報共有システム導入事業の業務委託料が未払いであると虚偽の説明をし、平成26年和光市議会12月定例会に提出する補正予算案で計上し、事業受託会社に業務委託料1566万円を支払うよう指示をしました。

補正予算案の審議に際して、元職員は事業が平成26年度に新たにに取り組む事業である旨の虚偽の説明を行い、その結果、市議会は事業に係る業務委託料1566万円を含む補正予算案を原案可決しました。市は、事業に関する業務委託契約を事業受託会社と締結し、1566万円を支払いましたが、納入物とされていたCD-Rは存在せず、また、定期巡回サービス情報共有システムも導入されてはいませんでした。

元職員の虚偽の説明及び不正な指示という不法行為により、和光市に生じた損害となるため、損害賠償を求める訴えを提起するものです。

【請求の趣旨】

本件事業に係る業務委託料1566万円に弁護士費用相当額156万6千円を加えた損害賠償金1722万6千円及び訴訟費用の負担を求めるものです。

※継続審査とは

定例会は、それぞれが独立したものと考えられています。そのため、定例会の会期中に結論が出なかった場合は、次の定例会に引き継がれることはなく、審議未了、廃案となり消滅します。しかし、案件によっては、その会期中に結論を出すことができない場合もあるため、会期不継続の原則の例外として、議会の議決によって、閉会中や次の定例会でも引き続き審査することをいいます。



議長：吉田 武司

その他の議案や
詳しい内容はHPを
ご覧ください



元和光市職員の不祥事に関する調査特別委員会 【審査の進捗状況についてご報告】

元職員の不祥事に関し、原因究明と再発防止を図るため、調査特別委員会は、市へ文書を要求し、提出された資料に基づき事務検査を行っています。
現在調査の項目として挙がっている主な項目は次の通りです。

- ① 公金、準公金等現金の管理について
- ② 公益通報制度の運用について
- ③ パワーハラスメントへの対応について
- ④ 不正な処理による交付金の調査について

次に、委員会設置から12月までに開催された委員会の概要は次のとおりです。

第1回 令和2年10月9日(金)

- 委員会の方針について
- 地方自治法第98条第1項に基づく検査対象書類について

第2回 令和2年10月28日(水)

- 要求資料の説明について
- 法律上のアドバイザーについて

第3回 令和2年11月5日(木)

- 事務検査について

第4回 令和2年11月24日(火)

- 要求資料に対する質疑
- 事務検査について

第5回 令和2年11月26日(木)

- 要求資料に対する質疑
- 事務検査について

第6回 令和2年11月30日(月)

- 要求資料に対する質疑
- 事務検査について

詳細は市議会HPにて、会議録をご参照ください。

議会としての説明責任を果たすべく、本年5月の市長選挙前の3月定例会にて中間報告等何らかの報告をしたいと考えています。



▲市議会HP



令和2年度一般会計補正予算(第6・7・8号)【原案可決】

一般会計では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億2408万円を追加し、それぞれ総額を400億3976万8千円とする案を原案のとおり可決しました。

歳出の主な内容

- 新型コロナウイルス感染症検査助成事業委託料(65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者を対象とするPCR検査助成事業を実施します)…………… 1200万円
- 地域店舗応援プレミアム付商品券交付(市内商店等で共通して使用できるプレミアム付商品券を発行します)…………… 4200万円
- 和光北インター東部地区まちづくり推進(国道254号バイパス延伸による地域分断等の地域の課題に対する検討・関係機関協議・住民説明資料を策定します)…………… 355万1千円
- 防災体制業務(洪水浸水想定区域図及び水害リスク情報図が公表されたため、ハザードマップに掲載ページを追加します)…………… 110万7千円

会計名		補正額	補正後の金額
一	一般会計	5億2408万円	400億3976万8千円
特別会計	国民健康保険	100万円	64億7329万8千円
	後期高齢者医療	△479万7千円	7億6799万3千円
	介護保険	1億7689万9千円	39億3287万3千円
	和光市駅北口土地区画整理事業	1573万7千円	10億2449万7千円

● 水道事業会計補正予算を除く

人事案件

■人権擁護委員に富澤 隆司 氏・田中 朋子 氏(適任)

令和3年3月31日の任期満了に伴い、引き続き富澤 隆司 氏・田中 朋子 氏を推薦することについて適任としました。

問 介護保険料の水準を維持するために
早めの対策を



小嶋 智子 (こじま ともこ)
(歩みの会)

質問▶和光市の介護保険料は全国平均より低い水準で推移をしています。今後もこの水準を維持していくための早めの対策について伺います。

保険福祉部長▶元気な高齢者を増やすための介護予防拠点の充実、介護予防、日常生活支援、総合事業の効果を高める地域互助力の強化を進め、適正水準の維持に努めていきます。

その他の質問事項▶公園の遊具、公園サポーター、補助金の見直し、防犯カメラ

問 外環側道自動運転専用レーン計画、植栽伐採、
安全対策等を問う



赤松 祐造 (あかまつ ゆうぞう)
(まちづくり市民の会)

質問▶無人自動運転の事故責任は誰でしょうか。植栽をどの程度伐採するのでしょうか。横断者、横断車両の安全確保、騒音対策、客数想定と経営は成り立つか、住民説明会開催等を伺います。

建設部長▶和光市未来技術地域実装協議会を開催しご質問の件について検討します。

その他の質問事項▶長期未着手の中央土地区画整理と外環上部遊休地活用、市内道路の騒音渋滞対策、ふれあいの森の絶滅危惧種保護、越戸川のアユ、小魚死滅対策、公園整備

問 水泳指導の民間委託で維持管理費の抑制と
教員の負担軽減を



内山 恵子 (うちやま けいこ)
(緑風会)

質問▶教師の業務量が増えています。水泳指導などを民間委託してはいかがでしょうか。外部指導員による高度な指導やプールの維持費の面においてもメリットが生まれると思います。

教育長▶民間スポーツクラブ等の活用は専門のインストラクターの質の高い指導による効率的な技術の向上が期待され、教職員の負担軽減にも寄与できるため、今後導入に向け検討していきたいと思っております。

その他の質問事項▶デジタル化の推進、駐輪場、防災

問 地域共生社会推進に向けた市のビジョンは



待鳥 美光 (まちどり よしこ)
(新しい風・希望)

質問▶来年度施行の改正社会福祉法に基づく地域共生社会実現に向けた市のビジョンを伺います。

保健福祉部長▶モデル事業である統合型地域包括支援センターの実績等を踏まえ、市全域での重層型支援体制整備事業を、市内各事業者・関係機関と連携して進めていきます。

市長▶複雑で多様なパターンの家庭に統合的に対応できる仕組みを作っていくことが、一番重要だと考えています。

その他の質問事項▶防災、給食費公会計化

問 空き家の現状と課題、
及び、今後の対策について



齊藤 誠 (さいとう まこと)
(緑風会)

質問▶既に存在する空き家への対策、及び、空き家の適切な管理と新たな空き家の発生を抑制するための今後の取り組みを伺います。

建設部長▶相続発生後の維持管理不足による老朽化が見受けられ、建物所有者への周知・啓発などの活動の他、市民窓口の設置や空き家に関する協定締結を検討しています。

その他の質問事項▶生産緑地の現状、2022年問題における公園、緑地の整備、狭隘道路解消に向けての道路整備計画

問 子どもたちに命の授業を
行うべきではないでしょうか



伊藤 妙子 (いとう たえこ)
(公明党)

質問▶コロナ感染の報道で、子供たちの命に対する感覚がマヒしてしまわぬよう、今こそ助産師会による「命の授業」の実施や自己肯定感に繋がるオンライン講座など工夫した取り組みをお願いします。

教育長▶命の尊さを学ぶこと、助産師による命の授業は有効な一つであるので、今後各学校の指導の支援に努めたいと捉えています。

その他の質問事項▶新倉PA周辺の賑わいづくり・受験生にインフルエンザ予防接種補助、庁舎挙げての新型コロナワクチン接種体制

問 北口壁画の保存と
時期を見てのリニューアルを



齊藤 克己 (さいとう かつみ)
(公明党)

質問▶和光市駅北口擁壁に設置されている壁画は、設置されて十数年が経過しています。壁画自体の劣化はみられないが、年月も経過しているため、安全対策を講じつつリニューアルなどの検討をお願いします。

市民環境部長▶状況確認を年2回程度、行っています。当面掲示は継続し、リニューアルについては東武鉄道の意向も確認していきます。

その他の質問事項▶教育振興基本計画の進捗状況、第8期長寿あんしんプラン

問 文書管理システムの導入を検討すべき



猪原 陽輔 (いはら ようすけ)
(新しい風・希望)

質問▶政府が行政手続における押印の廃止に動いています。市も押印廃止の検討と文書管理システムの導入を検討すべき時期ではないでしょうか。

総務部長▶押印廃止は感染症防止策として、郵送や電子申請により、来庁者の抑制や手続の簡素化を図る観点からも必要性を認識しています。文書管理システムについても、行政手続のデジタル化、また、テレワークにも対応できることから、導入について検討すべき時期にあるものと認識しています。

その他の質問事項▶学校教育、和光北インター周辺のまちづくり、市長の政策公約

問 埼玉県ケアラー支援条例施行において
ヤングケアラー※2支援体制は



松永 靖恵 (まつなが やすえ)
(やさしい未来の会)

質問▶全国初埼玉県ケアラー支援条例が施行されたが、教育現場においてヤングケアラーと思われる児童生徒の支援について伺います。

教育長▶ヤングケアラーの調査は実施していないが、年に数回実施している生活アンケート等の調査を踏まえ、服装や給食の食べ方、不登校の長期化等に注視し、またヤングケアラーではないかという視点を踏まえながら関係諸機関と連携を図ってまいります。

その他の質問事項▶障害者特定健診、一時保育事業

問 差別・偏見のない社会の実現に向けて



萩原 圭一 (はぎわら けいいち)
(和光市民の会)

質問▶人権問題が多様化・複雑化しており、人権施策をさらに推進すべきと考えます。市政における人権の重要性について市長のお考えを伺います。

市長▶来年度からの総合振興計画基本構想にもあるように、人権啓発・教育は重要施策のひとつです。地方自治体は人々の関係性が濃密な地域コミュニティに根ざしており、特に和光市は人口の流動性が高く、また、外国人も多いので、お互いの違いを認め合うことが重要です。和光市にはすばらしい出会いが多くあるので、それを活かせる市政でありたいと思っています。

問 コロナ感染症が拡大する中、PCR検査の拡充を



熊谷 二郎 (くまがい じろう)
(日本共産党)

質問▶高齢者へのPCR検査が国・市の補助で低額の自己負担で受けられることになりました。検査の拡充はできないでしょうか。

市長▶検査機械は確保できているので、国の補助に頼らなくても予算措置によっては高齢者以外にも広げることが可能です。検査には医師や予算の確保が必要です。状況を見ながら判断ということになります。

その他の質問事項▶指定管理者制度、安全快適な街づくり、公的認証制度



※1 ミニ特別養護老人ホーム 介護保険では「地域密着介護老人福祉施設」と言われている。地域密着型特養は小規模な施設であるため、入所定員は30人未満に設定されており、原則として施設がある市区町村で暮らす人だけが利用することができる。サービスの内容は、入浴、排せつ、食事などの生活の介助と介護、機能訓練や健康管理など、他の特養と変わりはない。

※2 ヤングケアラー 通学や仕事のかたわら介護や看病、療育が必要な家族や近親者を無償でサポートする18歳未満の子どものこと。今後はさらに増えていくことが予想される。心身ともに負担がかかる彼らをめぐる問題点は少なくない。

※3 統合型施設 統合型地域包括センターは、高齢者の「地域生活支援センター」、障害者の「地域生活支援センター」、生活困窮者支援法に基づく「くらし・仕事相談センター」、子ども・子育ての「子育て世代包括支援センター」の機能を一元化したもの。平成30年5月に中央エリアにおいて、モデル的に事業を実施している。高齢分野の地域包括システムを他分野にも展開し、包括ケアシステムの包括化を促進することで共生社会の実現に取り組むことを目的としている。

※用語解説

問 2018年度からの国民健康保険税5%引きの妥当性を問う



金井 伸夫 (かない のぶお)
(まちづくり市民の会)

質問▶2018年度から3年間の財政推計を行い、保険税率を5%引き、3年の保険財政の収支の均衡を図りました。ところが国民健康保険財政調整基金は14億円近くに達しています。保険税率を元にもどしたらいかがでしょうか。

保健福祉部長▶無職や高齢者の方が非常に多く加入する構造となっており、今後も医療費等が増加していくことが予想され、現状では保険税率を引き下げることが困難です。

その他の質問▶地域公共交通、資源回収

問 建設予定のミニ特別養護老人ホーム※1の進捗状況は



鳥飼 雅司 (とりかい まさし)
(日本共産党)

質問▶第7期介護保険事業計画されているミニ特別養護老人ホーム建設の進捗状況を伺います。

保健福祉部長▶ミニ特別養護老人ホームの整備を進めてきましたが、事業者から人材確保、土地の貸借、建設費等の負担で経営が困難との回答がありました。今後の整備に当たり、補助金の活用や財政負担などを進めていきます。

その他の質問事項▶小中学校の行事、带状疱疹予防接種の助成、学生支援

問 地方自治法第222条予算を伴う条例・規則等の制定と予備費充用について



富澤 勝広 (とみざわ かつひろ)
(緑風会)

質問▶議案第81号「訴えの提起」について、新たに予算を伴う場合、必要な予算上の措置が講ぜられる見込みが得られるまでは、議会に提出してはならないはずですが、見解はいかがですか。

企画部長▶委託契約については、訴訟について切り離す配慮も必要であったところもごさいます。使用される段階で明確になるもので、判断は慎重になるべきと考えております。

その他の質問事項▶財政運営、アーバンアクア公園

問 統合型が目指すものは従来の各事業者間で実践していたのでは



安保 友博 (あんぼ ともひろ)
(緑風会)

質問▶市長は、統合型施設※3以外では、生活困窮や虐待等の複合案件について対応できていないと明言しています。従来の単独の事業所でも相互に連絡を取り合い複合案件に対応できていると認識しているが市はどう考えているのでしょうか。

保険福祉部長▶各地域でセンターが連携し、今までも、それから現在も複合案件に対応できております。

その他の質問事項▶職員人事、第三者委員会、損害賠償請求、発達支援センター、防災体制

常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会 委員長 富澤啓二
和光市エリアマネジメント推進条例、プレミアム商品券についての審査内容をピックアップ

問 パブリックコメントの条例案と提案された条例の内容が異なっているが理由を伺います。

答 法令の体系を踏まえた条例として適切な用語か、施策目的に沿った内容か協議し、整合性の確認をしました。また都市計画税、固定資産税等の軽減措置は受けられませんが補助金・交付金は行わないとの趣旨です。

問 プレミアム商品券の交付対象を伺います。

答 市内在住・在勤の方を予定、1枚500円の券12枚つづりを1万5千冊予定しています。

■今定例会では、中学校生徒・教師用タブレット端末購入の契約の締結について等議案11件が付託されました。審査の結果、議案は10件可決、1件は継続審査としました



文教厚生常任委員会 委員長 安保友博
学童クラブ及びわこうっこクラブ指定管理についての審査内容をピックアップ

問 選定結果として、優先交渉権者が81.5点、次点候補者が80.3点ということで差がほとんど無く、大きな優位性は見られないがどうでしょうか。

答 提案書、事業者の公開ヒアリングでの概要説明と質疑応答に関して、総合的に評価をしているものと認識しています。

問 期間満了に際して、随意指定をするのかについての判断について伺います。

答 5年間の間には様々な運営上の課題もあったため、官民連携検討委員会での評価を踏まえ、公募に至りました。

■今定例会では、和光市介護老人保健福祉施設の管理を行わせる指定管理者の指定について等議案13件が付託されました。審議の結果、議案は12件可決、1件は継続審査としました



TOPICS

定例会以外の活動

新東埼橋オリンピックマーク
塗装イベント【10月24日】

新東埼橋には1964年の前回大会の頃に設置されたオリンピックマークの高欄があります。子どもがペイントし、オリンピックレガシーを未来へ引き継ぎました。



和光市表彰【10月30日】

和光市表彰 自治功労を6名の議員が受賞しました。

吉田 武司 議員(基準職 市議会議員)
待鳥 美光 議員(基準職 市議会議員)
金井 伸夫 議員(基準職 市議会議員)
猪原 陽輔 議員(基準職 市議会議員)
赤松 祐造 議員(基準職 市議会議員)
菅原 満 議員(基準職 監査委員)



市制施行50周年記念事業

「桜の森づくりプロジェクト」記念式典【11月7日】

市制施行50周年を記念し、桜の森づくりプロジェクト記念式典が行われ、和光樹林公園内に桜を植樹し、市民と共に桜の成長と今後の和光市の発展を願いました。式典ではプロジェクトにご寄附いただいた方々の名前を掲載した記念碑の除幕も行いました。



議案等の採決結果

令和2年12月定例会で審議された議案等の採決結果です。
諮問案件は除きます。

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 棄：棄権 除：除斥
△：趣旨採択（議長 吉田武司は会派に所属せず）

会派名	緑風会			公明党		新しい風・希望		まちづくり市民の会	日本共産党	歩みの会	やさしい未来の会	和光市民の会	議決結果				
議員名	安保友博	内山恵子	富澤勝広	齊藤誠	齊藤克己	富澤啓二	伊藤妙子	猪原陽輔	待鳥美光	菅原満	赤松祐造	金井伸夫		鳥飼雅司	熊谷二郎	小嶋智子	松永靖恵

市長提出議案25件（諮問案件2件を除く）

議案第94号	南エリア和光市児童館、学童クラブ及びわこうっこクラブの管理を行わせる指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	原案可決
議案第96号	和光市葬祭条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	原案可決

◆継続審査となった議案

議案第88号	和光市エリアマネジメント推進条例を定めることについて	継続審査
議案第106号	訴えの提起について	継続審査

◆全員が賛成した議案

議案第83号	中学校生徒・教師用タブレット端末購入の契約の締結について	原案可決
議案第84号	和光市勤労福祉センターの指定管理者の指定期間の変更について	原案可決
議案第85号	和光市介護老人保健福祉施設の管理を行わせる指定管理者の指定について	原案可決
議案第86号	和光市地域公共交通会議条例を定めることについて	原案可決
議案第87号	職員の給与に関する条例及び和光市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第89号	和光市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第90号	和光市手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第91号	和光市わこうっこクラブ設置及び管理条例を定めることについて	原案可決
議案第92号	和光市児童センター設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第93号	北・中央エリア和光市児童館、学童クラブ及びわこうっこクラブの管理を行わせる指定管理者の指定について	原案可決
議案第95号	和光市介護保険条例及び和光市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第97号	和光市立公園条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第98号	市道路線の認定について	原案可決
議案第99号	令和2年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第100号	令和2年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第101号	令和2年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第102号	令和2年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第103号	令和2年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第104号	令和2年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第105号	令和2年度埼玉県和光市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第107号	令和2年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第7号）	原案可決

議員研修会を開催しました

令和2年10月22日に、独立行政法人国立病院機構埼玉病院 呼吸器内科部長 林 伸一先生を講師にお招きし「新型コロナウイルスを含む感染症対策」を演題として議員研修会を開催しました。

新型コロナウイルスについてはもちろん、ひっ迫した医療体制の現場についてご講演いただき、今後の市の新型コロナウイルス感染症対策を考えるにあたり、理解を深めることができました。

今後もマスク着用と手洗い、3密回避を心がけ、一人一人が感染防止に努めていくことが大切なことだと改めて認識しました。



議会報告会を YouTubeでご覧いただけます！

和光市公式YouTube
「和光市チャンネル」にて
配信中！



今回は、市議会議員が9月定例会で審議した令和元年度決算について、審査の概要やポイントをわかりやすく説明しています。
和光市議会では、議会の活動内容やその成果について、市民の皆さんにわかりやすい議会運営を目指し、様々な改革に取り組んでいます。
どうぞご覧ください。



3月定例会の開催予定

2月 19日(金)	開会、施政方針に対する質疑
22日(月)	提案説明
3月 1日(月)	議案に対する質疑
2日(火)～5日(金)	常任委員会
8日(月)・9日(火)・11日(木)・12日(金)	市政に対する一般質問
17日(水)	委員長報告・質疑
18日(木)	討論、採決、閉会



▲小さなお子さんと一緒に傍聴できるモニター傍聴室（議会棟3階第3委員会室）もあります。

開会時間は、いずれの日も9:30の予定です

【開催日確定までの予定】

- 正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、2月17日(水)開催予定の議会運営委員会で決定する予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどでお知らせします。
- 請願・陳情の締め切りは、2月10日(水)15:00の予定です。

聴覚・視覚障がいのある皆さんへ

本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。市議会だよりを音訳したデジ図書(CD)を配布します。お気軽にご連絡ください。
また、市議会HPで音声データを公開しています。



議会録画配信・会議録検索システム

録画映像(委員会を除く)と会議録をインターネットで公開しています。

議会録画配信

開催後5日目以降（土曜日曜、祝日を除く）に配信予定です。

会議録検索システム

12月定例会の会議録は2月10日(水)から公開予定です。

編集 議会運営委員会
 委員長 齊藤克己 ■副委員長 熊谷二郎 ■委員 安保友博 猪原陽輔 赤松祐造 ■議長 吉田武司
 オブザーバー 待鳥美光(副議長) 小嶋智子 松永靖恵 萩原圭一

●掲載記事の詳細は、議会事務局まで問い合わせください。

☎ 424-9108 FAX 048-463-2835 Eメール i0100@city.wako.lg.jp 市議会HP <http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html>